



俳句

稲井 爽秋 選

昼暗き庭に香れる沈丁花
花満ちし古き工場や友集ふ
遠く来て花を愛である誕生日
鶯の参道に鳴く伊曾乃宮
野球する子等の遠声春惜しむ
葉桜となりし大樹の息遣ひ
葉桜や嬰兒をあやす夫婦づれ
唐岬の滝段ごとの若楓

川原利代
尾崎康博
三谷福美
青野義明
津島ミエ子
藤崎 泉
岡田久夫
曾我梅子

川柳

伊藤 凡々 選

旅に出て頭をよぎる鍵と火事
石鎚を見事絵にして桜道
友情を心の杖にする再起
花達も人もそれぞれ色好み
三角のお結び揃い嫁に行く
解凍をすれば季節が目覚ます
万歳と黄花のキャベツいい行儀
豊かな世なせ貧しいかひと心

藤原みつ子
松垣光露
弓山 鶴子
曾我部地江子
秋山礼子
藤崎 泉
徳永洋子
尾崎康博

短歌

田坂 幸 選

耕耘機ひねもす音せし田圃たんぼよりよみがへる土
春の匂ひす 西原恵美子
亡き父の車庫に入り来し柿落葉一人掃きをり
春の彼岸に 田坂紀美子
日陰より恥ずかしそうに花芽出し君子蘭の花
遅れて咲けり 元山莊一郎
涅槃ねはん会えに唱名しょうみやう唱え祈りつつ山里の寺とくきやう読経に
暮れゆく 矢野シヅエ
鉢に咲くぼんぼりのようなチューリップのピ
ンクの色に心溶けゆく 久門百合子
草を引く我にたわむれひらひらと紋白蝶のし
ばしを遊ぶ 泰 重之
足癒えなば一度訪はまし久万山の枝垂れ桜の
真盛りの時 河田雅代
池の面に散る花びらの輪を画きて今年の春も
ゆっくりと去る 黒川典子

俳句・川柳・短歌 作品募集

作品(俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりがなを振ってください)・住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに担当課へ郵送・持参してください。

応募先

〒793-8601 明屋敷164
市庁舎本館 総務課 広報情報係
TEL 0897-52-1204 (直通)

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No.26 すぐ効く薬はない



▲外国語指導助手
エミリー・ワルシュさん

約10カ月前日本に来たとき、語学はとても簡単なものだと思っていました。それは多分、私が英語とフランス語を話すからだだと思います。私はカナダの英語圏出身の父とフランス語圏出身の母を持ち、幼い頃からバイリンガルです。そのことにはいつも感謝しており、それは私が日本にいる理由のひとつです。

私が初めて学んだ英語は「I don't know.」です。全ての質問にこれで答えました。祖母が「How are you?」と言っても「I don't know.」、「誕生日プレゼントは気に入った?」と言っても、やっぱり「I don't know.」。子どもというのは無邪気です。

日本に来てから私はとても謙虚な気持ちになりました。子どもの心に戻らないといけないからです。「コンニチハ」や「アリガトウ」以外に私が言える言葉は「ワカラナイ」と「シラナイ」しかありません。最初、英語の授業で子どもたちがなぜ楽しそうにしていたか分かりませんでした。今は分かります。ある日、学校に遅くまで残っていると、女の子が日本語を教えにきてくれました。彼女は自分が書いた昆虫の絵を指差し、その名前を言いました。少なくとも4字以上の名前でしたが、彼女は何度もそれを繰り返す言い、はにかみながら、もどかしそうにしていました。

現代社会では、様々な問題に「すぐ対処する」ことが必要とされています。お腹がすけばファーストフード、病気になれば薬、太ったら脂肪吸引。でも「すぐ対処」できないのが語学です。いつの日か日本語を話せるようになるためにも、まだもう少し日本にいることにしました。語学に「すぐ効く薬」はありません。練習と強い意志と努力あるのみです!

<訳: 国際交流係>